

# 彩小ふれあいだより

合唱クラブグリーンヒルホーム慰問

平成23年3月9日  
広島市立彩が丘小学校  
校長 竹川 智子



3月5日(土)合唱クラブ29名の歌声が五日市町下河内にある五日市グリーンヒルホームのホールいっぱいに響きました。今年で4回目です。みなさんも楽しみにして待ってくださっていました。「つばさをください」など、子どもたちにとって馴染み深い歌や、「タやけこやけ」「赤とんぼ」「冬景色」などの小学唱歌も披露しました

はじめは緊張の面持ちの子どもたちも、次第により一層声を響かせ、顔を上気させながら歌いました。子どもたちが一生懸命取り組む姿は大人を感動させます。「ふるさと」を歌う前には、6年生藤澤さんが「わたしたちの故郷は彩が丘です。彩が丘でわたしたちは生まれ大きくなりました。わたしたちの故郷を大切にしていきたいと思います。皆さんもご自分のふるさとを思い浮かべながら聞いてください。」会場の方々も一緒に歌ってくださいました。感動して涙を流しながら聞いてくださる姿もありました。歌を通した心のふれあいに胸が熱くなり、会場が温かい空気につつまれました。ふれあいタイムでは、子どもたちがステージから降りて、席の間に移動し「今日は聞いてくださってありがとうございます。歌声はどうでしたか？」語り合いの時間ももっていただきました。「すばらしかったよ。いつからしているの？これからも続けてね」いろいろなことを言ってくださいました。短い時間でしたが、子ども達自身、心にいっぱい感動をいただいたひとときとなりました。顧問の河野教諭は、会をかさむに連れ、みなさんが子どもたちの思いをしっかりと受け止めてくださっているのが感じられ、子どもたちも合唱

のよさを知りますますががんばることができると言っています。6年生にとってこのステージが最後の活動でした。青山君、板蔭さん、井上君、岡本さん、木下さん、土井さん、平賀さん、藤澤さん、藤本さん、森之上さん、有田さん、小方君、北山君、福原さん、吉田さん、中学校での活躍を祈ります。きっと歌が一生の友となることでしょう。

1年生にかわいらしい入部がありました。中村拓望さんと木谷美裕さんです。15名の6年生が卒団しました。入部生を募っています。お子さんに勧めてはいかがでしょうか。

